

のうきょう だより

令和6年(2024年)

No. 341

美しい田園都市、
新しい「農」の力。

 **新庄市** 新庄市沖の町5番55号
TEL.0233-22-3966 FAX.0233-22-3503

URL:<http://jasinjyosi.jp/>



目次

- 2p~5p 地区座談会
- 6p~7p 部会総会
- 8p~10p トピックス
- 11p 人事異動
- 12p~13p
職員・社員 配置図
- 14p~17p
お知らせとご報告
- 18p 新採職員紹介

さくらの花

令和5年度 地区座談会における 質問・意見

地区座談会 出席状況

新庄地区	20名
稲舟地区	10名
八向地区	11名
本合海地区	1名
計	42名

○奥羽金沢温泉の今後について昨年の総会で再開の如何に係る質問をしてから、役員会ではどのような対応が行われたか。

●昨年までは経営に意欲的な事業者の方が、国の補助金に申請し、採択され経営再開を目指して参りましたが、近年の資材高騰により、当初計画を大幅に上回り、昨年8月に残念ながら断念いたしました。引き続き、他の方の再開を目指し、温泉の取締役会でも議論を続けて参ります。

○営農職員の人事について営農経済部職員の異動がないのはなぜか。

●組合員の方々から「専門的な人材に育ててほしい」というご要望もあり、できるだけ営農経済部内での異動に留めているところです。ただし、人事のローテーション

ております。収益につきましては、取組面積の大小や天候により左右される面はありますが、高収益作物に繋がる事業として今後も取り組んで参りますので、もしばらくお見守り頂ければと思います。

○同姓同名の組合員について商品取引や書類の郵送での間違いが多々見受けられるが、再発防止策はどのように考えているか。

●営農経済部においては、電話番号の再確認や本人確認書類等をご提示して頂くことを徹底し、再発防止に取り組んで参ります。



上動かさざるを得ないという事情もあり、2、3年前に大規模の異動を行いました。

○役員の農協利用について自身も過去役員として、農協事業の利用率は約80%を目指していましたが、その中で「購買は他業者、出荷は農協」といった組合員の話も聞こえるが、どのように考えているか。

●役員の方々につきましては、よくご利用して頂けていると思っておりますが、員外役員の方々もいらつしやるといった事情もあります。農家の方々についても、もっと利用してもらえよう、メリットを広報してまいります。

○人参事業について事業開始初年に中古機械を導入してすぐ、2年目に新しい機械

○コロナ後のイベントについてコロナ禍発生前には本所前での夏祭りが毎年行われていたが、コロナ禍が明けた現在、再開する考えはあるか。

●3月中に行われる企画管理部内での担当会議で提案し、承認を頂きたいと思えます。

○農機・自動車センターについて常々人員不足が課題となっているが、人手を増やす計画はないのか。

●募集は再三かけておりましたが、若い希望者の方は中々集まりませんでした。特に近年ではセンターを利用する顧客が年々減少しており、収支の面から見ても募集は難しいところがあります。引き続き近隣の農機具メーカーとの連携の下、業務対応にあたって参ります。

○経営管理委員会制度および理事会制度について過去にも総会・座談会等で理事会制度への移行に関する議論があったというが、そこから現在に至るまで、この課題に関する協議は農協内部で何かしら行ったのか。

●組織制度については平成24年と平成29年

を導入するといったことがあったが、どのような経緯があったのか。2台目を買えるほどの収益があるのか。

●本来であれば、補助事業を用いて事業開始初年から新しい機械を導入する予定でしたが、その納品が初年の収穫まで間に合わなかったため、全農よりお借りした中古機械を使用しました。その後機械が納品されたことから、2年目以降はそちらを使用し



に過去2回ほど、検討委員会を設置し協議した経緯があります。当時は経営管理委員会に変えて年数も経っていて、組合員の方にも定着しつつあるため特段変える必要はないという結論になりました。

現在、県内15JAのうち農協だけが経営管理委員会制度となっている現状を踏まえ、再度、検討していくべきと経営管理委員会でも組織制度検討委員会を設置し検討していくことで決定しました。

●前段階として、経営管理委員会制度と理事会制度の相違に関する勉強会を開いており、それらを踏まえた組織制度検討委員会を、3月中旬に開催する予定です。特に、各地区に情報を伝達する役割を持つ都合上、支部長方との話し合いを重視していきたいと思えます。ただし、支部長方も支部再編に係る問題などを抱えていることから、本年6月の通常総会の議題に挙げるには、厳しいところがあります。理事会制度に移行する場合、最短のスケジュールでは、令和7年6月の通常総会以降となります。

○新庄市農協の将来について高齢の組合員による農業の引退や、最上地域全体での



● 職員の待遇につきましては理事間でも度々話が上がっており、現在は定期昇給と賞与支給で対応しております。ただし、農協自体の経営が苦しいという面もあり、職員全体で長く勤め続けられる職場づくりを進めているところでございます。

◎ 職員の待遇について若い職員が一身上の都合でやめていくことが多い。人間関係もしくは給料の問題だと思っているので、賃上げを実施するべきではないか。

当農協においては、業務提携に関する検討について今の段階ではございません。



● 奥羽金沢温泉は、平成29年末の閉業後、同好会の方々にご利用いただく機会はありません。

◎ 農協保有施設について奥羽金沢温泉および大地会館の、現在の管理・利用状況はどうなっているか。

● 当農協だけでなく、新庄市全体で将来の地域のビジョンを考えていく必要があると考えております。経営管理委員会の中でも話し合いを進め、変えられるところは変えていきたいと思っております。

◎ 農協合併の構想など課題は山積しているが、将来の新庄市農協についてどのような構想や展望を練っているのか。

◎ 将来の管内の農業について高齢の生産者がもうすぐ引退する頃合いとなるが、新庄市農協としては担い手の確保および農地集積などについては、どのように進めていくつもりか。

● 農業経営基盤強化促進法の改正により、「人・農地プラン」に代わる「地域計画」

● フレコン出荷につきまして、農協としての補助は検討しておりません。ただし、国庫事業の産地パワーアップ事業においては、複数人の生産者による組織での、低コスト生産に向けた取組に対し補助が行われます。地域近隣の方々と一緒に、是非ご活用ください。シートパレット運搬につきましては、集荷業者が全ての米袋を一つ一つは積みし、運搬して行くというものです。したがってフォークリフトの工面も含め、生産者の方々に負担を強いられない仕組みです。で、ご安心ください。

◎ 米の集荷体制についてフレコン出荷を考えているが、そうした農家に対する補助は考えているのか。シートパレット運搬についても、フォークリフトを農協側で準備してはくれないだろうか。

● 肥料の取り扱いにつきましては、当農協資材倉庫で常備しているもの以外にも、ご注文を頂ければ可能な範囲で準備いたしますので、ぜひご利用ください。陳列の方法につきましても、今春より改善を進めて参りたいと思っております。

◎ 肥料の取り扱いについて畑作用、特に追肥用肥料の取り扱いが、他店と比べて少ない。陳列もパレットに平積みするだけでなく、そこに値札を貼るなどの工夫をするべきではないか。

● 県内では県内一部のJAがホームセンターとの提携に取り組んでおり、当農協でも業務の過多を緩和するために、導入を検討したことがあります。しかしそのJAにおいて、提携に係る手数料の膨大さに苦慮した結果、業務提携からの撤退を考えているとの話をお聞きしました。そのため以後

◎ 農協外との連携について他農協ではホームセンターと業務を提携している例を聞くが、新庄市農協でも同様の取組はできるのか。

● 県内では県内一部のJAがホームセンターとの提携に取り組んでおり、当農協でも業務の過多を緩和するために、導入を検討したことがあります。しかしそのJAにおいて、提携に係る手数料の膨大さに苦慮した結果、業務提携からの撤退を考えているとの話をお聞きしました。そのため以後

◎ 農協外との連携について他農協ではホームセンターと業務を提携している例を聞くが、新庄市農協でも同様の取組はできるのか。



の策定が、地方自治体の義務となりました。新庄市では、地区毎に10年後の農地保全をどの様にして行うかを話し合っており、その結果を「農業委員会サポートシステム」と呼ばれる電算システムで地図化し、「地域計画」として策定する、という取組が始まっています。その話し合いをリードする主体として、新庄市農協を含む各農業関連団体の協力を仰ぐとのことでした。我々もその方針に基づき、将来の農地保全について現場の声を聴き、解決策を共に考えていきますので、ご協力の程宜しくお願い致します。



◎ 農協外との連携について他農協ではホームセンターと業務を提携している例を聞くが、新庄市農協でも同様の取組はできるのか。

● 県内では県内一部のJAがホームセンターとの提携に取り組んでおり、当農協でも業務の過多を緩和するために、導入を検討したことがあります。しかしそのJAにおいて、提携に係る手数料の膨大さに苦慮した結果、業務提携からの撤退を考えているとの話をお聞きしました。そのため以後

和牛生産協会

本所2階 大会議室

新庄市農協和牛生産協会（高山浩治会長）の総会が3月27日に行われ、3議案が審議され、全議案が承認されました。

令和5年度の年11回開催されている当協会の最上市場の子牛取引平均価格は579千円、子牛販売頭数224頭と前年対比106%となり、市場頭数維持安定に努力してまいりました。

輸入飼料価格の上昇、他国での内戦など非常に厳しい情勢ではありますが、令和6年度も良質な子牛生産をより生産するために、出荷牛を統一し生産者と購買者の双方に魅力ある家畜市場になるよう努力して参ります。



部会総会

にら部会

本所2階 大会議室

JA新庄市にら部会（加藤弘会長）の総会が3月22日に行われ、3議案が審議され、全議案が承認されました。

高温乾燥の影響により出荷量及び販売額が減少していますが、新規生産者が1名加入します。また、市役所を通じ学校給食への提供も行いました。



酪農協会

本所2階 企画会議室

新庄市農協酪農協会（田宮成彦会長）の総会が3月27日に行われ、3議案について審議され、全議案が承認されました。

令和5年度も配合飼料や輸入乾草価格の高騰が続いており国・県・市の価格対策補助はあるものの厳しい酪農経営となりました。

令和6年度は受精卵移植などを推進し所得向上の実現を図り関係機関と連携を取りながら環境づくりに努めていきます。

また、総会に先立ち、協会表彰が執り行われ、令和5年度最上地域乳質改善共励会で受賞した2名（升形 田宮成彦氏 大谷地 浅野目直貴氏）に記念品を贈呈しました。



ねぎ生産グループ

本所2階 大会議室

JA新庄市ねぎ生産グループ（村形了一会長）の総会が3月22日に行われました。役員改選を含む、4議案について審議され、全議案が承認されました。

令和5年度は4月上旬より定植作業が始まりました。7月下旬から9月上旬の高温乾燥の影響により、生育停滞や軟白不足気味となりました。出荷量は高温乾燥の影響で減少し、販売額は全国的な入荷量減による単価高となり前年を上回る結果となりました。（単価 471円/kg）

来年度は、目揃え会を多く開催し、品質の統一化を図り良品出荷を目指し活動を行っていくことで決まりました。



令和6年度 部会役員名簿

役職	花卉生産協議会	ねぎ生産グループ	促成野菜生産部会	にら部会	さくらんぼ部会	青年部	和牛生産協会	酪農協会
会長	三原 誠	村形 了一	今田 奈穂	加藤 弘	加藤 大地	叶内 勇輔	高山 浩治	田宮 成彦
副会長	矢口 淳 高橋 学	今田 大輝	高山 光弥	三原 寿治	伊藤 幸雄	加藤 大地 大場由貴彦	小倉 久弥 鈴木 崇志	信夫 善也
役員	田中久美子 宮川 俊介	今田 雄一	沼澤 秀夫 加藤 大地	加藤 大地		芳賀 善洋 田宮 慎吾	小田嶋庄一 盛岡 和利 高橋 文行	阿部 喬
監査・監事	山科 美和	大場由貴彦	三原 和弥	岡崎 精六	大内 和也	森 利晃 鈴木 崇志	須田 雄二 森 利晃	浅野目 功

促成野菜生産部会

営農センター

JA新庄市促成野菜生産部会（今田奈穂会長）の総会が3月26日に行われました。役員改選を含む、4議案について審議され、全議案が承認されました。

「たらの芽」「うるい」は、高温乾燥の影響で穂木や株の充実不足により、細見傾向で出荷量は減となりましたが、全国的な入荷量減で単価高となりました。来年度は、うるい新規生産者2名加入します。高温乾燥と年間予報で出ているので、対策を早めに取りながら、生産者間での情報共有をし、良品出荷を目指します。



花卉生産協議会

本所2階 大会議室

JA新庄市花卉生産協議会（三原誠会長）の総会が3月18日に行われ、3議案について審議され、全議案が承認されました。

土壌障害対策や出荷入本数を変更するなどの対策を講じた事により、出荷量の前年対比100%以上という目標を達成しました。来年度も引き続き土壌障害対策を実施しながら、出荷量を増やし、予冷出荷に向けた協議をしていくと決めました。



さくらんぼ部会

本所2階 企画会議室

JA新庄市さくらんぼ部会（加藤大地会長）の総会が3月25日に行われ、役員改選を含む、4議案について審議され、全議案が承認されました。

来年度より、新規生産者が1名加入します。講習会、圃場巡回、目揃え会当を開催し、技術及び品質の向上に研鑽しています。



青年部

営農センター

JA新庄市青年部第52回通常総会が3月25日に行われ、役員改選を含む、4議案について審議され、全議案が承認されました。

小学校での田植え体験、稲刈り体験「食農教育」を進め、子ども達を通じて農業理解を進めていくとともに、盟友の拡大に努めていきます。新規盟友を随時募集しておりますので、お気軽に事務局（営農経済部）金田までご相談ください。





地元産山形牛のおいしささに生徒らニッコリ

JA新庄市は1月18日、管内の8小中、義務教育学校の給食に、最上地域で生産された山形牛約624kgの提供を行い、児童・生徒は「山形牛すきやき汁」として、美味しさを堪能しました。

学校給食への牛肉提供は今回で6回目となり、食を通じて、畜産が管内の主力産業であることを知ってもらい、農業への興味や関心を抱いてほしいとの願いを込めた企画しました。

当JAの早坂洋一次長は「提供した最上牛は2頭で、うち一頭は升形地区で生まれました。命をかみしめながら食べてほしい」と説明しました。



JA新庄市職員 コンプライアンス研修会

2月8日、9日、当農協本所大会議室を会場に、JA新庄市職員コンプライアンス研修会を開催しました。

研修会は全職員を対象に年2回開催しており、本研修会では、正野内部監査室長、庄司経理担当次長、荒井リスク管理課長が講師となり、個人情報管理、ハラスメント、適正資格について、実際の法令や事象を通じて学び、日々の業務に活かす事を目的におこなわれました。

JAグループに限らず、全国的に個人情報漏洩、ハラスメント、無資格での業務等の不祥事が絶えない中でありますが、当農協は今後も研修会等を継続し、職員一人一人がしっかりと時代に合った知識と感性を持ったうえで、コンプライアンスを遵守し、組織としての内部統制をしっかりと働かせることで、健全な農協運営をおこなってまいります。



青色申告相談会開催

2月8日から10日の3日間、当農協2階中会議室を会場に、青色申告相談会を開催しました。

相談会は管内の組合員を対象に開催し、決算書、申告書作成の留意点やインボイス制度の説明などが行われました。



均一な促成野菜の出荷に向けて 促成野菜生産部会「目揃え会」

JA新庄市促成野菜生産部会の目揃え会が2月15日、ゆきむろ倉庫内の出荷場で行われ、部会員10名と株式会社東京シテイ青果調査役佐藤修一氏の参加により目揃え会が開催されました。当JA管内で現在生産・出荷されているたらの芽・うるい・の出荷規格を部員同士が確認し、佐藤調査役から出荷時の荷姿を確認していただき、品質が良いので継続出荷をしてくださいとのことでした。

品質の向上と均一化により有利で安定的な販売を実現することが大きな目的です。

山菜の出荷はこれからが最盛期となることから、足並みを揃えた活動により市場や消費者から評価される農産物の生産が期待されます。



令和6年度用水稲種子配布

JA新庄市は令和6年2月15日から3日間、令和6年度用水稲種子の配布販売をゆきむろ資材倉庫で行いました。

種子は令和6年の水稲作付に向けたもので、組合員より予約注文を受けた「はえぬき」など13品種の配布販売を行いました。

種子を受け取った組合員は「今年は米価の上昇、豊作を願いたい。」などと話しました。



人事異動



令和6年4月1日付 人事異動発令

新 職 名	氏 名	旧 職 名
(部長職)		
理事企画管理部長(嘱託)	齊 藤 孝 幸	理事営農経済部長兼企画管理部長(嘱託)
(室長職)		
信用共済部 信用担当次長(室長待遇)	菅 根 涼 太	信用共済部 信用担当次長
企画管理部 経理担当次長(室長待遇)	庄 司 大 輔	企画管理部 経理担当次長
(次長職)		
営農経済部 営農経済担当次長	大 友 英 生	営農経済部 経済担当次長
(課長職)		
信用共済部 総合推進課長	溝 越 里 美	営農経済部 経済課長補佐
信用共済部 共済課長	今 田 裕 子	信用共済部 共済課長補佐
営農経済部 生産課長	三 原 瞳	営農経済部 生産課長補佐
企画管理部 リスク管理課長兼審査係	荒 井 久 美	企画管理部 リスク管理課課長
農機自動車センター 業務課長	八藤後 あゆみ	企画管理部 総務課長
(課長補佐職)		
営農経済部 経済課長補佐	田 中 美 里	営農経済部 経済課 経済係長
(係長職)		
信用共済部 貯金課 貯金係長	齊 藤 優 子	信用共済部 総合推進係長
信用共済部 信用担当係長兼融資係長	加 藤 岳 大	信用共済部 共済課 共済係長
信用共済部 総合推進課 総合推進係長	相 澤 有 香	企画管理部 審査課 審査係長
(係職)		
信用共済部 共済課 共済係	武 田 愛 華	信用共済部 総合推進係
企画管理部 総務課 総務係	齋 藤 恵 美	企画管理部 経理課 経理係
企画管理部 経理課 経理係	沼 澤 拓 斗	営農経済部 販売課 販売係

令和6年4月1日付 辞令交付

営農経済部 販売課 販売業務係	星 川 幸之介	新規採用(見習い)
営農経済部 経済課 経済係	星 川 ま や	新規採用(見習い)
信用共済部 貯金課 貯金係	伊 藤 大 翔	新規採用(見習い)
企画管理部 総務課 総務係	鈴 木 美 羽	新規採用(見習い)

そば栽培技術講習会開催

そば生産者を対象とした「そば栽培技術講習会」を2月16日に行い、管内生産者32名が参加しました。最上総合支庁農業技術普及課の佐藤香澄技師を講師に招き主



要品種である、「最上早生」の特徴や、収量増加の為の排水対策や施肥管理について丁寧に解説しました。

参加者からは、施肥の時期や、播種量と施肥量の関係性についての質問が出され、気候に合わせた施肥管理や播種量に合わせた施肥量の管理の重要性について指導を受けました。

来年度単収アップに向け実りのある講習会となりました。

略歴
自S58年4月
至H31年4月
JA共済連山形

「組合員・利用者の皆様に信頼される健全なJAになるよう経験を活かし、職責を果たしてまいります」と就任の挨拶をしました。



須貝浩氏は、「本総会は、紀伊義晴元員外監事が辞任されたことに伴い、定款付属書役員選任規程第4条による推薦会議において推薦された監事1名についての表決を行うべく開催されました。」



3月1日(金)、本所大会議を会場に、臨時総会を開催し、本組合の員外監事に

臨時総会開催
員外監事に須貝浩氏

本合海相談所(旧本合海所) 感謝の集い

3月23日(土)、本合海相談所にて、感謝の集いを開催しました。

本合海相談所は約50年に亘り本合海地区組合員の皆様を中心に農協の支所として、またコンビニとしても親しまれてまいりましたが、残念ながら3月22日をもって閉館する事となりました。

集いでは本合海地区組合員を始め多くの皆様にご参加いただき、もちやとん汁を食

べながら思い出話に花咲かせ、賑わいを見せました。

長年の間ご愛顧いただき誠に有難うございました。



令和6年2月

利用者の皆様へ

新庄市農業協同組合

口座開設に関するルール見直しについて

日頃より当農協の信用事業をご利用いただき誠にありがとうございます。
 今般、全国各地において金融犯罪の発生が後を絶たず、報道を通じて多種多様な手口を目の当たりとする状況であります。
 当組合といたしましても、振り込め詐欺など、皆様の大事な資産が犯罪に脅かされるリスクを未然に防ぐ方策の必要性を強く感じているところであります。
 よって、これまで新規口座開設申込に対して、同日での開設に応じていたルールを見直し、申込から開設までに一定の期間を設けることと致しました。
 ご不便をお掛けするところではございますが、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

記

●ルールの見直し開始 : **令和6年4月1日より**

●**口座開設に要する日数**
 : マナー・ロンダリングなどの社会情勢を鑑み、開設まで一定期間をいただくこととさせていただきます。
<想定する日数> 概ね5日～7日間
 ※なお、当組合管内にお住まいでない方の申込については、さらに日数を要する場合がございます。

●**口座開設目的の明確化**
 : 当JAでの口座開設を、どのような**目的**や**用途**のためにお求めなのか、可能な限り詳細な情報をお教えいただいたうえで開設手続を進めてまいります。



なお、一定期間を要したうえで、申込をお断りする場合がございます。ご容赦ください。(本人確認書類などの徴求書類はご返送させていただきます)

以上

組合員の皆様へ 自動車免許に関する注意喚起

運転免許取得時期による運転可能な自動車の種類

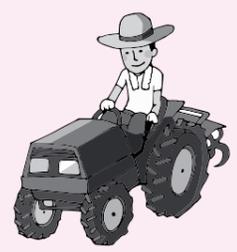
区分	取得時期	取得時期	取得時期
番号	① 平成29年3月12以降 2017年	② 平成19年6月2日～ 2007年	③ 平成19年6月1日以前
普通免許 乗れる車両	車両総重量 3.5t 未満 積載量 2.0t 未満 定員 10人以下	準中型 (5t) に移行	中型 (8t) に移行
準中型 乗れる車両	車両総重量 3.5t以上 7.5t 未満 積載量 2.0t以上 4.5t 未満 定員 10人以下	車両総重量 5.0t 未満 積載量 3.0t 未満 定員 10人以下	↓
中型 乗れる車両	車両総重量 7.5t以上 11t 未満 積載量 4.5t以上 6.5t 未満 定員 29人以下		車両総重量 8.0t 未満 積載量 5.0t 未満 定員 10人以下
参考	取得時18歳の生年 平成10年以降生まれ 1998年	取得時18歳の生年 昭和63年以降生まれ 1988年	取得時18歳の生年 平成元年早生まれ以前 1989年
備考欄記載 免許区分記載	普通	準中型車は準中型車 (5t) に限る 準中型	中型車は中型車 (8t) に限る 中型

※道路交通法改正による免許区分の改正により、各取得時期に普通免許で取得したものが現在の免許区分に変更されている為、現時点での免許証の確認が必要。
 職員調書の取得内容は取得時の区分を記載している為現在区分と相違があり、コピー等で確認する必要がある。

トラクターを運転するための免許について
 トラクターは車両サイズや最高速度によって「小型特殊自動車」、もしくは「大型特殊自動車」のいずれかに分類されます。
 免許についても、それぞれに対応したものが必要です。まずは車両に関する規程から見ていきましょう。

小型特殊自動車

車両サイズ	全長	全幅	全高	最高速度
	4.7m以下	1.7m以下	2.0m以下	15km/h以下
ヘッドガード付 (安全フレーム)	同上	同上	※2.8m以下	同上



小型特殊自動車とは、上記の条件に該当する車両を指します。
 ※ヘッドガード付車両は、ヘッドガードを除いた高さが2.0m以下の車両

このような車両を運転できる資格が「小型特殊免許」です。なお、普通自動車免許を取得している場合、小型特殊車両の運転資格も含まれるので、新しくこの免許を取得する必要はありません。

大型特殊自動車

車両サイズ	全長	全幅	全高	最高速度
	4.7m以上	1.7m以上	2.0m以上	15km/h以上
ヘッドガード付 (安全フレーム)	同上	同上	※2.8m以上	同上

→ いわゆる「ハイスピード仕様車」は車体サイズが左記以下でも大特免許

前述の小型特殊自動車の規定を一つでも超えた場合は、全て大型特殊自動車に該当します。このような車両を運転するための資格が「大型特殊免許」です。

小型特殊免許と違い、普通免許の中には運転資格が含まれないため、新たに免許の取得が必要です。

大型特殊免許は、トラクター以外にも建設用のキャタピラーを使う機械なども含まれているため、農業用だけの免許も準備されています。

令和6年度 連休の業務体制について

	4 月				5 月					
	27日(土)	28日(日)	29日(月)	30日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)
事務所	休業		通常営業		休業					
本所 A T M	休業		通常営業		休業					
コンビニ A T M	稼働 8:00～21:00									
資材倉庫	営業 8:30～17:00									
農自 センター	営業 8:30～17:00									
中央SS	営業 7:30～19:00									
升形SS	営業 8:30～ 18:00	休業	営業 8:30～ 18:00	休業	営業 8:30～ 18:00	休業	営業 8:30～ 18:00	休業	営業 8:30～ 18:00	休業

* コンビニATMについては、8:00～21:00までの利用となります。
営業時間外・休日などは、下記の電話番号までご連絡ください。

土・日・祝日・葬祭ご連絡先 ☎ 090-5597-6226

- 理事会・経営管理委員会報告
協議事項**

 - 第8回理事会 令和6年2月27日(火)
 - (1) 令和5年度第2次決算見込みについて
 - (2) 令和5年度購買品の評価損処理について
 - (3) 令和5年度農機自動車センターの評価損処理について
 - (4) 令和6年度事業計画(案)について
 - 第9回理事会 令和6年3月26日(火)
 - (1) 令和5年度決算見込み(最終)について
 - (2) 令和6年度事業計画(案)について
 - 第10回経営管理委員会 令和6年1月26日(金)
 - (1) 員外監事の辞任について
 - (2) 役員推薦会議の構成員選任について
 - (3) 令和5年度地区座談会の開催(日程)について
 - (4) 令和5年度決算見込みの考え方について
 - 第11回経営管理委員会 令和6年2月5日(月)
 - (1) 臨時総会の開催について
 - 第12回経営管理委員会 令和6年2月27日(火)
 - (1) 利益相反行為による経営管理委員会承認案件について
 - (2) 令和5年度決算見込みについて
 - (3) 令和6年度事業計画(案)について
 - (4) 令和5年度地区座談会の開催(内容)について
 - (5) 令和7年度職員採用について
 - 第9回監事会 令和6年4月1日(月)
 - (1) 令和5年度下期現品監査について
 - (2) 令和5年度下期監事監査について
 - (3) 令和6年度監事監査計画及び監査方針について
 - (4) コンプライアンス・プログラムの策定について
 - (5) 役員員の行動規範の制定及び役員行為基準の全面改定について
 - (6) その他
 - 第8回監事会 令和6年2月5日(月)
 - (1) 員外監事の選任にかかる議案提出について
 - 第13回経営管理委員会 令和6年3月26日(火)
 - (1) 理事の選任について
 - (2) 令和5年度第2次決算見込み(最終)について
 - (3) 令和6年度事業計画(案)について
 - (4) 内部統制システム基本方針の改定について
 - (5) コンプライアンス関連規程の改正等について
 - (6) 「誓約書」様式の制定および「現況届」様式の制定について
 - (7) 令和6年度食料・農業・地域政策の推進に向けたJAグループの政策提案にかかる組織討議の実施について
 - (8) 大地ライフサポート株式会社と令和5年度決算見込み(最終)について
 - (9) 大地ライフサポート株式会社の令和6年度事業計画(案)について

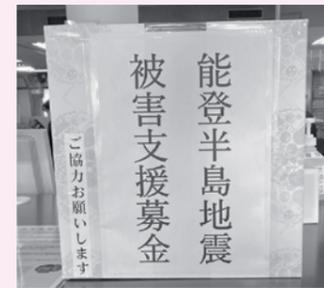
令和6年能登半島地震
被害支援募金のお礼と
ご報告について

令和6年1月1日に能登半島沖を震源とする地震により被災された方々への支援のため皆さまにご協力をお願いしてまいりました。
その結果、下記の金額をお寄せいただきました。

寄付金額 86,174円

この寄付金は、JA山形中央会とおし石川県をはじめ該当する都道府県中央会災害対策本部等に贈呈されます。

皆さまの温かいご支援に感謝を申し上げ、被災地の一日も早い復興を心から祈念いたしております。



令和7年度 JA新庄市職員募集について

1. 募集職種 総合職
2. 採用予定人員・資格
大学・短大(令和7年3月卒業見込者) 2名～
高等学校(令和7年3月卒業見込者) 1名
3. 募集期間
第1次 令和6年3月14日(木)～令和6年4月30日(火)
【消印有効】(大卒・短大)
第2次 令和6年6月1日(土)～令和6年6月14日(金)
【消印有効】(大卒・短大)
第3次 令和6年9月5日(木)～令和6年9月12日(木)
(高等学校)
4. 試験期日
第1回試験 令和6年5月10日(金)
・大学/短大卒業見込者
第2回試験 令和6年6月28日(金)
・大学/短大卒業見込者(予定)
第3回試験 令和6年9月20日(金)
・高等学校卒業見込者(予定)
5. 試験内容
総合適性検査(能力検査・性格検査)、面接
6. 応募必要書類
履歴書(学校成績証明書、卒業見込証明書)
・内定、内々定後)
7. 待遇
(1) 給与(当組合の給与規程の定めるところによる)
(2) 健康保険、厚生年金、雇用保険、労働保険等

大地ライフサポートより お知らせ

組合員特典 もしもの時、ご加入頂いた組合員様に限り、急なお支払を一時、立替致します
ご案内 = JAエヴァモア倶楽部 = ご入会は1万円のみ
年会費・月会費一切不要

今、ご入会でお得なキャンペーン実施中!

1 campaign 事前会員限定
**事前入会
キャンペーン**
今ご入会頂きますと、ご葬儀後、ご法要でご利用いただける

2 campaign 乗り換え
キャンペーン
現在、他社に掛け金を預けている方や、もう満期になっている方が解約してエヴァモア倶楽部にご入会頂きますと...

花の券1万円プレゼント **解約手数料は当社が全額負担致します。**

特典 お葬式の費用が
10万円以上お得
になります。

特典 年末、お盆、その他の
売り出し時に**生花
10%割引、仏具・線香
ローソク20%割引!**

ご入会お問い合わせは 大地ライフサポート葬祭課(JA新庄市) 連絡先 090-7933-1454 監物まで

令和6年度 JA新庄市 新採職員を紹介します。

①氏名 ②趣味・特技 ③挨拶 ④配属先



- ①伊藤 大翔 (イトウ タイガ)
- ②スポーツ観戦
- ③分からないことだらけで、ご迷惑おかけしてしまうかもしれませんが一生懸命に頑張ります。
- ④信用共済部 貯金課 貯金係



- ①鈴木 美羽 (スズキ ミウ)
- ②スポーツ観戦、音楽を聞くこと、ゲーム
- ③不慣れな点も多くありますが、精一杯頑張ります。
- ④企画管理部 総務課 総務係



- ①星川幸之介 (ホシカワ コウノスケ)
- ②スキー
- ③何事も責任を持って全力で頑張ります。
- ④営農経済部 販売課 販売業務係



- ①星川 まや (ホシカワ マヤ)
- ②音楽鑑賞
- ③まだまだ未熟ですが、一日でも早く仕事を覚え、みなさんをささえられるように頑張ります。
- ④営農経済部 経済課 経済係



◀新採職員研修の様子

お疲れさまでした

令和6年3月31日付 退職

年度末にあたり、6名の職員が退職されました。JA事業に対する永年に亘るご尽力に多大なる感謝を申し上げます。

営農経済部 生産課 生産相談役 (嘱託)	本 間 厚	契約満了
営農経済部 総合技術係 (契約)	早 坂 幸 一	契約満了
営農経済部 生活課 生活係 (契約)	鈴 木 恵 美	契約満了
営農経済部 生活課 生活係 (契約)	佐 藤 千 秋	契約満了
信用共済部 貯金課 貯金係 (契約)	高 橋 美 紀	契約満了
農自センター 自動車業務係 (パート)	安 喰 幸 守	契約満了



編集後記

4月は新たな出会い、始まりの季節であり、不安と希望が交錯する月ではないでしょうか。皆様と皆様の家族が素敵な出会いと希望に満ちた令和6年度となることをご祈念いたしております。今年度もよろしくお願いたします。